

苫小牧市行政改革プラン

NEXT STAGE【改訂案概要】

－全体最適の意識のもとに－

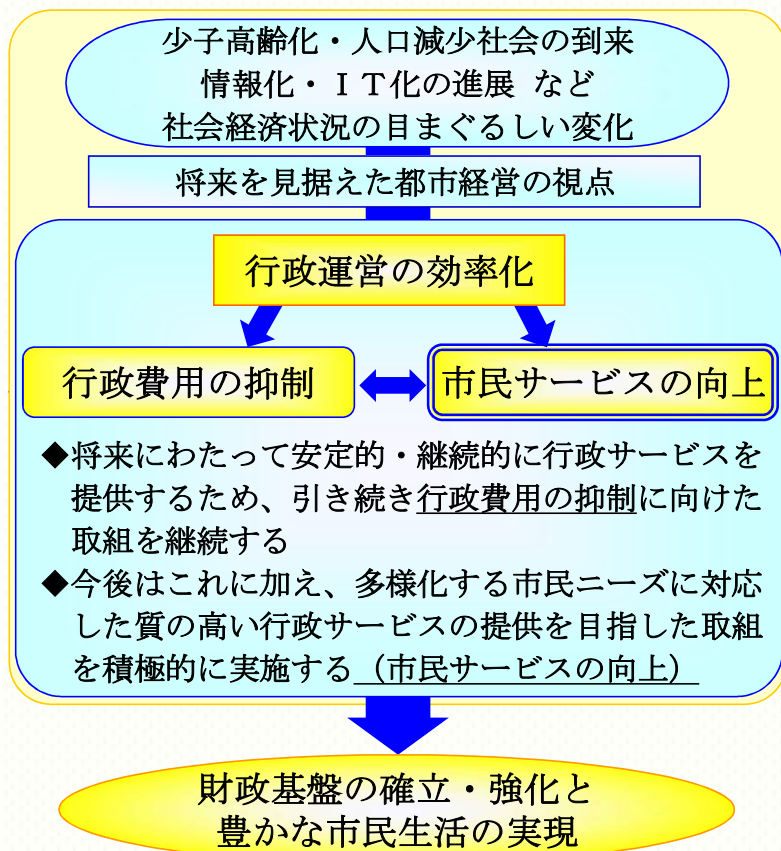
平成27年度～平成31年度

平成30年1月
苫小牧市

見直しに当たっての基本的な考え方

時代にマッチした行政改革を推進するため、現行の「行政改革プラン—NEXT STAGE—」の基本スタンスや7つのテーマの方針を維持しつつ、社会経済情勢の変化や市民ニーズの変化を考慮して、プラン全体の見直しを実施します。

基本スタンス



7つのテーマ

テーマ1 市民サービス向上策の積極展開

多様化する市民ニーズを踏まえ、一定の経費を要しても市民サービスの向上に繋がる取組を積極的に実施する。

テーマ2 民間活力の積極的な活用

「民間に委ねられる部分は民間へ」を基本として、これまで以上に民間委託、指定管理者制度導入等、民間活力の積極的な活用に取り組む。

テーマ3 公共施設の適正配置と効率的な活用

公共施設の改修時等においては、機能の統合や施設の廃止もひとつの選択肢として検討し、適正配置を進める。また、公共施設の効率的な活用に取り組む。

テーマ4 事務事業の継続的な見直し

事務事業の見直しは、行政にとって普遍的なテーマであり、効率的かつ効果的なサービスの実現に向けて、今後も継続的に取り組む。

テーマ5 新たな財源創出と効率的な財政運営

「都市経営」の意識をこれまで以上に強く持ち、限られた資源を有効に活用しながら、新たな財源創出に努め、より効率的な財政運営に取り組む。

テーマ6 機能的な組織づくり

限りある人的資源を有効に配置し、最大の効果を発揮する体制を構築するとともに、より効率的な組織運営に向けた運用の見直しに継続的に取り組む。

テーマ7 協働によるまちづくり

あらゆる場面で市民が参加する機会を確保・拡大し、共に考え、活動する取組を積極的に実施することにより、協働によるまちづくりを推進する。

1 新たな取組項目の追加（22項目）

テーマ1	市民サービス向上策の積極展開	11項目	⇒	17項目	(6項目追加)
テーマ2	民間活力の積極的な活用	12項目	⇒	18項目	(6項目追加)
テーマ3	公共施設の適正配置と効率的な活用	14項目	⇒	16項目	(2項目追加)
テーマ4	事務事業の継続的な見直し	13項目	⇒	15項目	(2項目追加)
テーマ5	新たな財源創出と効率的な財政運営	12項目	⇒	12項目	
テーマ6	機能的な組織づくり	9項目	⇒	12項目	(3項目追加)
テーマ7	協働によるまちづくり	11項目	⇒	14項目	(3項目追加)

テーマ1 市民サービス向上策の積極展開

No.1-12 総合窓口の設置

苫小牧モデルの総合窓口を設置し、窓口業務については、民間委託の検討を進める。

No.1-13 ご当地ナンバープレート導入によるPRの推進

市の知名度アップにつながる図柄入り自動車ナンバープレートを導入し、全国に本市の魅力をPRする。

No.1-14 受動喫煙防止の推進

ガイドラインの作成により、市民・地域・企業・行政が一体となった受動喫煙防止対策を推進する。

No.1-15 市政情報の効果的な発信

広報とまこまい等の改善や、ホームページを主要施策と連携させ本市の魅力をPRする。プッシュ型情報発信ツールの充実を図る。

No.1-16 公共交通の利便性向上の取組

「苫小牧市地域公共交通網形成計画」を策定し、スマートフォン向けアプリの導入を検討する。

No.1-17 アイスホッケータウンの積極的なPRの推進

アイスホッケーの魅力と恵まれた競技環境を積極的にPRし、移住促進を目指す。

テーマ2 民間活力の積極的な活用

No.2-13 納入通知書等の大量印刷業務の民間委託

大量印刷から封入封緘、発送までをノウハウを持つ民間事業者へ一括して委託する。

No.2-14 給与計算業務の民間委託

人事給与システムの更新にあわせて、給与計算業務の民間委託を実施する。

No.2-15 レセプト点検業務の民間委託

生活保護世帯の医療扶助に係るレセプト点検業務について、民間委託の検討を進める。

No.2-16 会計課業務の民間委託の検討

会計課の業務内容を精査し、定型的な業務について民間委託の可能性を検討する。

No.2-17 学校司書の民間委託の検討

学校司書の配置拡大にあわせて、民間委託の可能性を検討する。

No.2-18 とまチョップ水事業の民間委託の検討

定期的な配送業務等について、民間委託の可能性を検討する。

テーマ3 公共施設の適正配置と効率的な活用

No.3-15 公共施設等総合管理計画の推進

公共施設等総合管理計画に基づき、施設統廃合による管理面積の縮減や、長寿命化の取組を推進する。

No.3-16 屋内ゲートボール場の在り方の検討

施設の利用実績やニーズなど、様々な角度から検討を行い、今後の方向性を示す。

テーマ4 事務事業の継続的な見直し

No.4-14 危機管理体制の整備強化

現在の組織体制にあわせて「苫小牧市業務継続計画」の見直しを行う。計画内容を市民にわかりやすい形で公表する。

No.4-15 市議会会議録作成業務の効率化

民間委託の拡大など有効な手段を検討し、会議録作成のスピードアップを図る。

テーマ6 機能的な組織づくり

No.6-10 職員人材育成の推進

「苫小牧市人材育成方針」の見直しを行い、職員研修の充実を図る。自己研鑽に係る報奨制度など新たな仕組みを検討する。

No.6-11 繁閑調整に係る仕組みの構築

組織の枠を越えて業務の繁閑を調整できるよう一定の基準を設ける。

No.6-12 徴収業務の見直し

納税課、国保課が行う徴収業務の体制を一元化し、クレジットカード納付など利便性向上や収納率向上につながる取組を適宜実施する。

テーマ7 協働によるまちづくり

No.7-12 パブリックコメントの効果的運用の検討

パブリックコメントの効果的な運用方法や、市民の意見提出の機会を拡充する仕組みを検討する。

No.7-13 コミュニティ・スクールの導入

学校・家庭・地域社会が連携した信頼される学校づくりのため、モデル校を指定し、実践検証を行う。

No.7-14 町内会加入促進の取組

町内会加入・活動参加の啓発を実施し、未加入世帯の多い集合住宅への新たな取組を検討する。加入促進の事例を研究し情報提供。

2 取組内容の追加や変更（15項目）

- 取組内容の追加 ⇒ 4項目
- 検討結果に基づく実施等 ⇒ 6項目
- その他内容の変更 ⇒ 5項目

取組内容の追加

No.1-1 移住・定住促進に向けた情報発信 ⇒ 移住・定住促進に向けた取組の推進

移住フェアへの出展、お試し移住の実施、他の行政サービスと連携した受け入れ体制の構築を目指す。

No.4-2 マイナンバー制度の利活用の検討 ⇒ マイナンバー制度の利活用とマイナンバーカードの普及促進

マイナンバーカード等を活用した新たな行政サービスの効果を高めるため、カードの普及促進を図る。

No.5-1 ふるさと納税の推進 ⇒ ふるさと納税の推進と実施方法の見直し

ふるさと納税の使途を明確化するとともに民間委託の検討を進める。

No.7-11 期日前投票の効果的な運用の検討 ⇒ 期日前投票の効果的な運用と若者への啓発強化

選挙権年齢の引き下げに伴い「若者選挙サポーター」を活用し、若年層の選挙への関心を高める。

検討結果に基づく実施等

No.2-9 市営住宅管理業務に係る民間委託等の検討 ⇒ 市営住宅管理業務に係る民間委託等の実施

No.3-3 市有施設における通勤用自動車の駐車有料化の検討 ⇒ 市有施設における通勤用自動車の駐車有料化

No.3-11 モーラップ樽前荘の在り方の検討 ⇒ モーラップ樽前荘の廃止に向けた検討

No.3-12 放牧場の在り方の検討 ⇒ 放牧場の適正配置

No.4-5 施設利用に係る受益者負担の在り方に関する検討 ⇒ 施設利用に係る受益者負担の適正化

No.6-4 両立支援に係る勤務環境の整備の検討 ⇒ 両立支援に係る勤務環境の整備

3 取組工程の確定や変更（12項目）

- 取組工程の確定 ⇒ 3項目
- 取組工程の変更 ⇒ 9項目